

- 1 日時・場所 令和6年2月22日(木) 19時00分から21時00分まで  
小出地区コミュニティセンター大会議室
- 2 委員の現在数及び出席者数(敬称略)  
委員数37名 出席者数23名  
(出席者) 村越安芳、石井義雄、堀江朝昭、齋藤賢一、井上寿子、会見春雄、吉野久雄、大谷みち子、五十嵐清夫、斉藤里美、宇尾野政徳、村越春夫、野中晴、米山一己、相田利光、荻野裕三、高木英明、福田邦敏(代理)、秋津伸一、毛利和夫、金谷香、野中良幸、布川友義  
(市より) 市民自治推進課竹井  
(欠席者) 佐藤次男、石井秀穂、林俊樹、川口久雄、竹田猛、青木克隼、佐藤瓊介、山澤克己、内田幸男、小林緑、宮田昌治、川嶋真澄、西ヶ谷勝久、杉山正明、鄭美佐子
- 3 小出地区まちぢから協議会会長あいさつ  
・寒暖差が激しく、コロナ、インフルエンザも流行している。感染しないよう気を付けてください。
- 4 議事の経過概要及びその結果
  - (1) 運営委員(老人会、農業委員)の入会について  
前回運営委員会にて、老人会、農業委員会の委員入会関係について議論されたが、老人会については、当該団体より入会できる状況にないとの返事あり、農業委員会については代表選出が決定していないとのことでもう少し待つてほしいとのこと。  
→全会一致で承認された。
  - (2) 運営等助成金の収支状況について  
会計より2月22日現在における、運営等助成金の収支状況について報告あり。金額等は次のとおり。  
支出済み額：約135,000円 残額：約115,000円  
今後支払予定額：広報紙35,000円、消耗品：数万円
  - (3) 次年度スケジュール案について  
次年度スケジュール案を提示し、あくまでも予定であり、変更がある場合もある旨伝えた。  
→全会一致で承認された。
  - (4) 各部会からの活動報告等  
資料に基づき、各部会より活動報告がなされた。  
・防災部会が進めている特定事業「小出全図」について、作業内容の遅れ等により契約の変更、差額分については予備費で対応可能な旨説明あり。  
→本事業については中止もしくは延期について、今後自治会連合会と協議予定なのに、なぜ実施前提の資料が配布されているのか。  
→協議はするが、本協議会としては現時点で継続して実施すべき事業として考えているため、

実施前提の資料を提出した。そもそも役員と連合会に属する自治会長以外、そういった要望が出ていることすら知らない。役員会ではその要望書を知ったうえで、現時点では継続すべき事業と考えている。

→実施するのが決まっているなら話し合う必要はないのではないか。

→連合会からの要望は理解している。防災部会と自治会連合会で話し合い、事業中止の方向になるようなら、最終的には運営委員会で決を採る必要があると思う。

#### (5) その他

- ・地区担当職員より、公募委員に関する現状報告あり。応募者5名、いずれも一次審査通過し、今後面接による二次審査を実施すること。

- ・4月の運営委員会、5月開催の総会について、各団体は新任の人か前任の人どちらが出席するのか？

→団体判断で良いのではないかと。

→去年は、事業報告、決算報告は前任、事業計画、予算案は新任だったと記憶している。

→3月の役員会で方向性を検討することとした。

## 5 閉会